

# 平成15年度夏季休暇学生懸賞論文結果発表

3席 EM2101 Anupam Saha “Aid Policy and Governance in search of Economic Growth: Applicability in Developing Countries”

3席 BM2217 山路崇正 「経営コンサルティング・ファームにおける知識創造」

佳作 EM3118 元川美雪 「地域におけるコミュニティ活動のあり方 — 阪神・淡路大震災から分権社会へ向けて」

佳作 BM2212 陳 玉領 「知識経済について — 知識経済の理論構造とその影響を中心に —」

佳作 BM2222 若林正秋 「修士課程における組織調査方法論の修得」

佳作 GM2310 吉田浩平 「価格差別化のサービス商品への適用方法」

佳作 1986年3月卒業 筆保光夫 「どうしてリストラは必要か — 民間企業と自治体におけるマネージメントの比較」

佳作 01081 矢野里枝 「グローバリゼーションとナショナリズム — IMF前後の韓国経済をみて —」

佳作 01361 大西茂 「パソコン商品に対する消費者の価値変遷について」

佳作 01507 伊藤恵理子 01601 飛永勝也 01604 中澤慎也 01621 森瑛美 「地上波デジタル放送は浸透するのか」

平成15年12月 滋賀大学経済学部